



## VINEYARD DATA

畑の見学

- 主な栽培品種：ピノ・ノワール、シャルドネ、ピノ・グロ
- 生産本数：2,000~4,000本/年 ※年により異なります
- 栽培面積：2ha ●ファーストヴィンテージ：2015年
- ラインナップ：ヴィーニュ・シャンタント シャルドネ/750ml  
ヴィーニュ・シャンタント アントル・シャン・エール/750ml  
ヴィーニュ・シャンタント ピノ・ノワール/750ml
- 購入方法：HPよりご確認ください

### 宮本ヴィンヤード

- ☞ 北海道三笠市川内(達布地区)
- ☎ 要問合せ
- ✉ ryo@miyamoto-vineyard.com
- 🌐 http://miyamoto-vineyard.com/



奥様の杏理さん

<ヴィーニュ・シャンタントピノ・ノワール/750ml>



## VINEYARD DATA

畑の見学

- 主な栽培品種：ピノ・ノワール
- 生産本数：約2,000本/年 ●栽培面積：約1ha
- ファーストヴィンテージ：2015年
- ラインナップ：イレンカ・ピノ・ノワール/750ml
- 購入方法：e-mail

### 合同会社イレンカ

- ☞ 北海道岩見沢市栗沢町上幌
- ☎ 要問合せ
- ☎ 080-5528-6936
- ✉ info@irenka.co.jp
- 🌐 http://irenka.co.jp/

ピノ・ノワールと 永井さん



<イレンカ・ピノ・ノワール/750ml>



## VINEYARD DATA

畑の見学

- 主な栽培品種：セイベル13053、ケヴェルトトラミーナ、他
- 生産本数：700~1,000本/年 ●栽培面積：約3.5ha
- ファーストヴィンテージ：2015年
- ラインナップ：ヨソキナイノルビー/750ml
- 購入方法：電話

### 宇都宮ヴィンヤード

- ☞ 北海道樺戸郡浦臼町晩生内
- ☎ 要問合せ
- ☎ 090-6210-0310

樹を見つめる 宇都宮さん



<ヨソキナイノルビー/750ml>



## 宮本ヴィンヤード

Miyamoto Vineyard

**宮** 本亮平さんが、ワインと出会ったのは20歳の頃。一度は調理師の世界に進んだものの、ワイン造りへの情熱は消えることなく、海外のワイン産地を渡り歩く中で、「いつかピノ・ノワールで自分のワインを」という想いは益々強くなりました。

遠い昔は海だった北海道三笠市達布地区は、海岸線が隆起してできたブルゴーニュの地形を思わせるほか、気候が理想とするブドウ栽培に適しているということで、2012年春にこの地でブドウ栽培を始めました。

「同じ品種を栽培しても、土地の個性や気候により、味が違いが生まれます。ブドウの樹の声を聴き、ブドウが自らなりたいたいワインになる手助けをするのが私の仕事です。」とワイン造りへの想いを語ります。

## イレンカヴィンヤード

Irenka Vineyard

**イ** レンカとは、アイヌ語で「理想・希望の意。自らの手で健全で美しいブドウを育て、理想のピノ・ノワールワインを造りたい、そんな希望を叶えるべく、2012年に永井邦代さんは北海道岩見沢市栗沢町上幌地区でブドウ栽培を始めました。

イレンカが目指すのは、「スロー・フード」と考えを同じくする「スロー・ワイン」。「サステナブルな栽培により得られた良質なブドウから、自然が与えてくれた品種の個性と空知のテロワールが表現されたワインが生まれるよう、人の介入を最小限に、細心の注意を払って守り育てる。それが、滋味深く、理屈抜きに美味しいワインとなれば理想です」と永井さんは語ります。

## 宇都宮ヴィンヤード

Utsunomiya Vineyard

**宇** 都宮綾則さんは「自分で栽培したブドウでワインを造ってみたい」という想いにより、2017年にファーストヴィンテージをリリースしました。「セイベル13053」100%で始めたワイン造りも、今では醸造面において、ケヴェルトトラミーナとの混醸に取り組むなど、工夫を重ねています。

「セイベル13053は純粋なヴェニフェ系品種に比べ、糖度が上がりにくいと言われていますが、他方自根栽培によく耐え、べト病に対しても強い耐性を持っています。今までやっていなかった栽培方法を取り入れるなど、品質を向上させているので、皆さんにセイベルのワインを飲んでほしいです。」と宇都宮さんは話してくれました。